



もみじ増刊号



大和町立小野小学校 学校だより 増刊第2号 平成31年2月8日(金)発行

学校ゆるキャラ決定! ~「児童集会」より~



暦の上では、節分・立春も過ぎ、春の訪れが日に日に待ち遠しい今日この頃です。小野小学校では、インフルエンザの流行も少し落ち着きを見せ、多くの子供たちは、寒風をものともせず、校庭を走り回ったり、長縄集会の練習をしたりと元気一杯の姿を見せてくれています。

さて、さる1月28日(月)に行われた「児童集会」にて、「つばめ児童会」より「学校ゆるキャラ」が発表されました。応募総数336点の中から4点が、優秀作として選ばれました。

児童会では、以下のような「小野小ゆるキャラのコンセプト」のもと、作品を募ってくれました。



「もみじヶ丘」「杜の丘」「小野」の学区三地区をモチーフにしたもの。

「七ツ森」「水芭蕉」「もみじ」等校歌に歌われている自然をモチーフにしたもの。

「あいさつ」「返事」「くつそろえ」「もくもく掃除」など、小野小の頑張っているところ、よいところをモチーフにしたもの

どの応募作も、小野小の地域や自然、学校の特徴を考えた素敵な作品ばかりでした。今回、選ばれた4つの賞のゆるキャラの特徴等を児童会の皆さんが紹介してくれました。



【七ツ森賞】「七ツもみ」作者：5年 いけだ まい さん

特徴：性格はやさしく、好きなものは子供、苦手なものは虫。

みんなをハッピーにして、みどりが大好きです。自然なハッピーをみんなにあげます。



【みずば賞】「おのまる」作者：6年 いずみたに わかな さん

特徴：性格はあかるい、かしこい、つよいです。好きなものは小野小学校で、きれいなものはうれしい。

みずばしょうのフードや小野小や大和町の有名なものを身に付けていて、見た目はキャラクターらしくポテッとしています。



【もみじ賞】「オノ・オーノ」作者：6年 くもそう あみ さん

特徴：性格は小野小のみんなと同じあかるい、かしこい、つよい性格をしています。見た目は、私たちの住んでいる大和町の有名な、七ツ森のかかれた服を着て、しっぽは「まいたけ」でできています。そして、顔はもみじの形になっています。小野小学校が大好きです。



【つばめ賞】「小野小カッコウ」作者：6年 いちかわ ななみさん

特徴：まじめな性格で、勉強が好きなこのキャラクターは、校歌にある「明るく」「賢く」「強く」の「賢く」をイメージしたそうです。七ツ森、もみじ、水芭蕉がかくれているそうです。

どのキャラクターも、小野小学校の特色や魅力を存分に伝えてくれる素晴らしい作品ばかりです。学校ゆるキャラは、今後、小野小の子供たちのさらなる意欲向上や学校PR等に活躍して欲しいと考えているところです。

なお、平成31年2月2日(土)付河北新報において「小野小ゆるキャラ」を取り上げていただきましたので、紹介いたします。



ゆるキャラで学校PR



七ツもみ

4点は「七ツもみ」「おのまる」「オノ・オーノ」「小野小カッコウ」。地域のシンボルの七ツ森や学校所在地(大和町もみじヶ丘)にちなんだ紅葉、特徴のマイタケなどをあしらった、明るい色調で仕上げた。全優秀作が小野小のゆるキャラに

大和・小野小

オリジナルのゆるキャラを作って学校の特徴や魅力を広く発信しようと、大和町小野小(児童808人)の子どもたちが応募した作品336点の中から優秀作4点が選ばれ、回校で1月28日、発表会があった。



おのまる

児童デザイン4点決定

決定。今後、回校の授業や教育目標などを紹介する際のマスコットとして、学校の橋本物新入生向けの冊子などに活用する。オリジナルグッズを作る計画もあろう。優秀作を提案したのは5年油田舞さん(10)といずれも5年の川澄那美さん(12)、奥谷芽生さん(12)、栗井由希さん(12)。「学校での自然を表現した。大切にしようとしたらうれしい」「川澄さん」が中心で話し合ってきた。「油田さん」と話した。ゆるキャラ作りは、学校児童委員会に呼び掛けて実施。昨年10月に作品を募り、全児童委員の協議で優秀作品を決めた。



オノ・オーノ



小野小カッコウ

地域シンボルあしらう